

NEWS RELEASE

平成 22 年 3 月 1 日

**生活者視点の次世代型ソリューションを提供する
『サトナオ・オープンラボ』が発足**

昨今、ソーシャルメディアの発展により、生活者の情報発信が当たり前になり、クライアント企業のマーケティング課題、コミュニケーション課題のソリューションにも、生活者視点のプランニングを実践していく必要がより一層高まっています。

そこで、この度、生活者視点の次世代型ソリューションにおけるプランニング実績や知見を持つ専門スタッフを、組織の壁を越え結集させ、複雑化するクライアント企業の悩みにソリューションを提供していく、ヴァーチャル組織『サトナオ・オープン・ラボ』が電通 コミュニケーション・デザイン・センター内に発足いたしました。

当ラボは、広告の未来を考える著書で注目を集めている電通 コミュニケーション・デザインセンター プロデュース室 シニア・クリエイティブ・ディレクターの佐藤尚之（通称:サトナオ）をリーダーとし、当社内の様々な部署より横断的に集ったメンバーでユニットを構成し、広義のパブリック・リレーションズ（コミュニケーション全体）における次世代型ソリューションを提供してまいります。

<『サトナオ・オープンラボ』 概要>

■ラボ・リーダー

電通 コミュニケーション・デザイン・センター プロデュース室

シニア・クリエイティブ・ディレクター さとうなおゆき 佐藤尚之

■ラボ・ミッション

- ・クライアント課題に即した次世代型ソリューションの提供
- ・次世代型ソリューションをプランニングできる人材の発掘・起用
- ・次世代型ソリューションのビジネスモデル開発

■ラボ・メンバー

コミュニケーション・デザイン・センターを中心に社内各プランニングセクションのスタッフ数名で構成

<さとうなおゆき佐藤尚之 プロフィール>

『明日の広告 ～変化した消費者とコミュニケーションする方法～』（アスキー新書）の著者 CMプランナー、ウェブ・プランナーなどを経て現在はコミュニケーション・デザインを主たる領域とするシニア・クリエイティブ・ディレクター。J I A A グランプリなど受賞多数。

以上